

第 15 回大分 NST 研究会を終えて

当番世話人 津久見市医師会立津久見中央病院 副院長 竹下 泰

平成 24 年 6 月 2 日の第 15 回大分 NST 研究会の開催にあたり、関係各位の方々には多大なるご協力頂き無事閉会出来ましたことを心より感謝申し上げます。

参加人数は最終的に 419 名とこれまでの研究会で最高となり当番世話人としては誠に嬉しい限りでした。一般演題 4 題、特別講演 2 題の詳細は別添の抄録・プログラムを御参照下さい。特別講演に遠路はるばるお越し頂いた、聖隷浜松病院リハビリテーション科主任医長の大野綾先生、浜松市リハビリテーション病院院長の藤島一郎先生には誠に有り難うございました。昨今の NST 活動において、嚥下障害は栄養の入り口の問題として重要度が高まっています。お二人のご講演を明日の糧としてこれからも NST 活動に邁進したく存じます。

大分の NST 研究会が、ますます盛んに地域社会に貢献できるよう頑張らしましょう。